

4月28日 第1回「愛知県道路メンテナンス会議」を開催しました

～老朽化した道路橋等の点検・修繕を計画的に行うために～

1. 概要

道路施設の老朽化対策の本格実施に向け、メンテナンスサイクル(点検→診断→措置→記録)を確実に廻していくため、愛知県内の全ての道路管理者からなる「愛知県道路メンテナンス会議」が平成26年4月28日に設置されました。

愛知県道路メンテナンス会議では、愛知県内の各道路管理者が、橋梁等の老朽化対策について意見の調整・情報共有を行い、点検や修繕計画等について協力・連携を強化することにより、道路の戦略的維持管理・更新等の促進を図ります。

また、道路インフラのメンテナンスサイクルをより効率的・効果的に行うため、「道路ストック総点検・定期点検部会」や「研修部会」などの専門部会も併せて設置しました。

- 日 時:平成26年 4月28日(月) 13:30 ~ 15:00
- 場 所:名古屋市中区丸の内2-5-10 愛知県自治研修所8階講堂
- 参加者:国土交通省中部地方整備局愛知県、愛知県54市町村、
中日本高速道路(株)、愛知県道路公社、名古屋高速道路公社、
(公財)愛知県都市整備協会 合計138名
- 内 容
 - 第1部 設立総会
 - 1. 開会
 - 2. 挨拶
 - 3. 設立承認
 - 第2部 第1回会議
 - 1. 議事
 - (1)専門部会の設置について
 - (2)意見交換
 - (3)その他
 - 2. 閉会

2. 愛知県道路メンテナンス会議の体制

国土交通省中部地方整備局(名古屋国道事務所)、愛知県、名古屋市、愛知県内の市町村、愛知県道路公社、名古屋高速道路公社、中日本高速道路(株)等

会 長:名古屋国道事務所長

副会長:愛知県道路建設部道路維持課長、名古屋市緑政土木局道路建設部長、
中日本高速道路株式会社名古屋保全・サービスセンター所長

3. 愛知県道路メンテナンス会議の役割

1. 研修・基準類の説明会等の調整
2. 点検・修繕において、優先順位等の考え方に該当する路線の選定・確認
3. 点検・措置状況の集約・評価・公表
4. 点検業務の発注支援(地域一括発注等)
5. 技術的な相談対応
6. その他、道路の維持管理等に関して必要と認められる事項等